

インフルエンザ予防接種の 公費負担

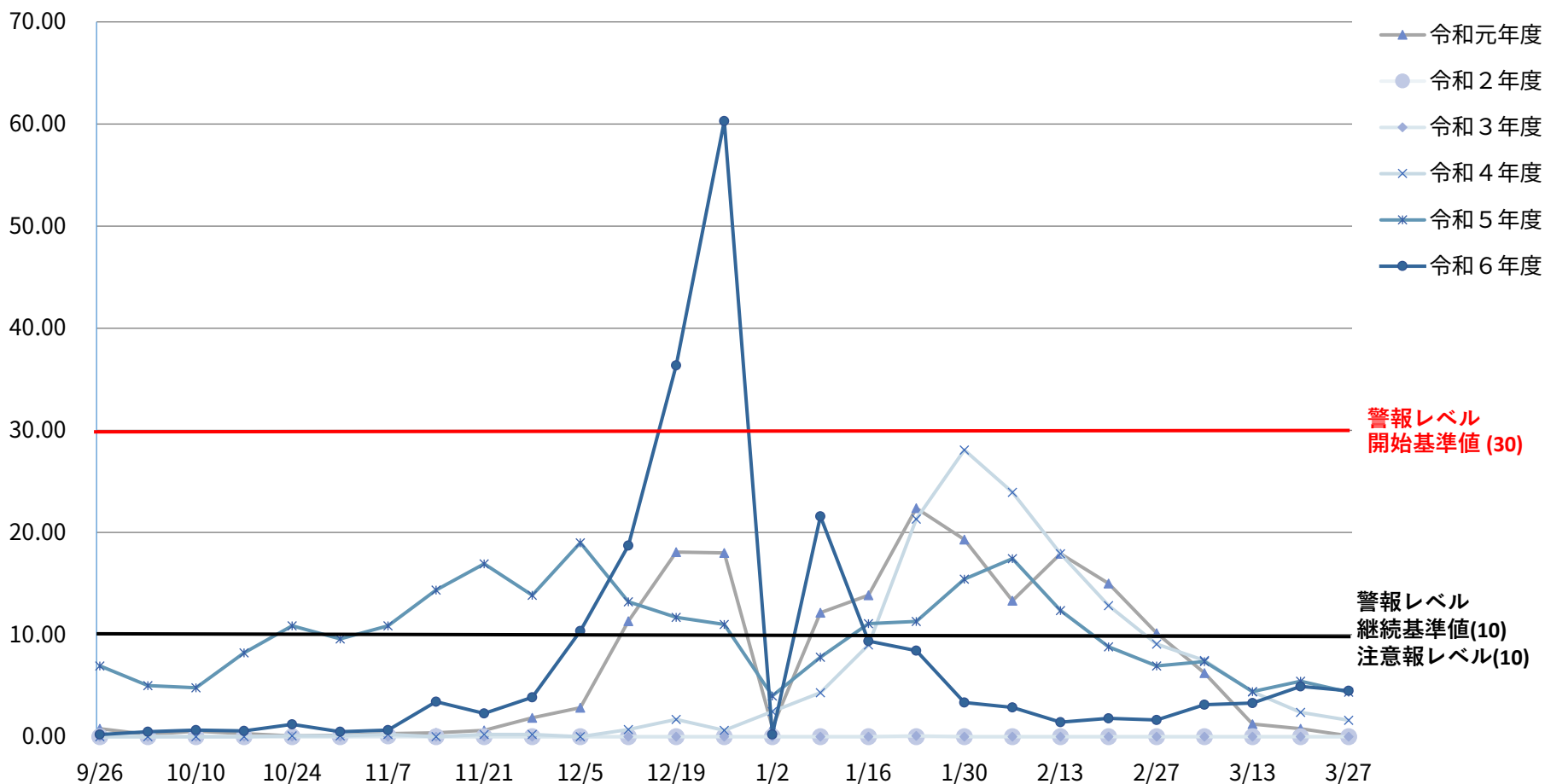
とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. 近時の感染状況
2. 予防接種費用助成のこれまでの経緯
3. 他市との比較

1. 近時の感染状況

- 本市でのインフルエンザ感染者は、コロナ禍が明けて以降、毎シーズン一定の感染が発生している。
- 令和6年度は年末にかけて**コロナ禍以前より多くの感染者が発生**した。

豊中市内のインフルエンザ感染状況（定点あたり）



2. 予防接種費用助成のこれまでの経緯

- 本市では、コロナ禍において病床逼迫の防止を政策目的として高齢者向け・子ども向けそれぞれのインフルエンザ予防接種費用の助成を行ってきた。
- 令和5年以降は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことをもって、**子ども向けの助成は実施していない。**

本市におけるインフルエンザ予防接種費用助成の変遷

高齢者向け
(定期接種)
接種費用：5,225円



子ども向け
(任意接種)
接種費用：
2,500~4,000円



3. 他市との比較

- 北摂7市では、**高槻市・箕面市・吹田市**がこども世代を対象としてインフルエンザ予防接種の助成を行っている。
- また、全国の中核市では**62市中21市が何らかの接種費用助成**を行っている。
(令和6年6月時点)

こども世代のインフルエンザ予防接種費用助成の近隣都市の実施状況

	豊中市 (R4実施時)	箕面市	高槻市	吹田市	茨木市※1/ 池田市/摂津市
政策目的	✓ 感染症病床の逼迫防止	✓ 子育て世代の経済的支援	✓ 子育て世代の経済的支援	✓ 受験生の支援	なし
対象者	✓ 生後6カ月～ 小学6年生	✓ 生後6カ月～ 小学6年生	✓ 生後6カ月～ 小学6年生 (R7より中3まで拡大予定)	✓ 中学3年生	
金額	✓ 2,500円	✓ 1,000円/回 (2回分)	✓ 1,000円/回 (2回分)	✓ 2,000円/回	
予算規模	✓ およそ 1億4,900万円	✓ およそ1,700万円	✓ —	✓ —	

河川・公園緑地と自転車・ 歩行者通行空間の一体整備

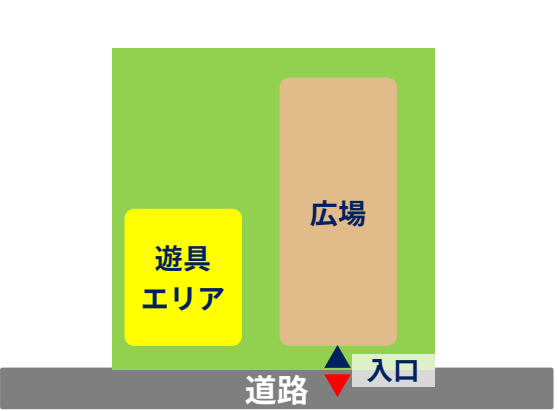
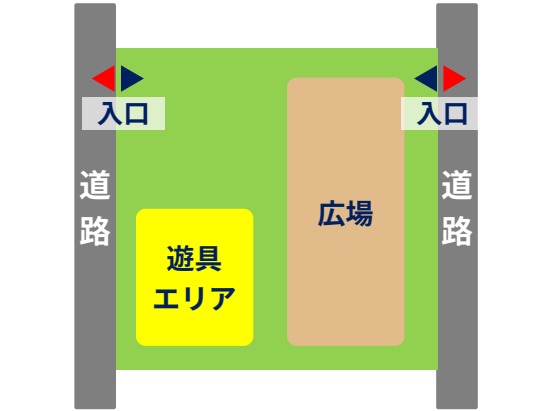
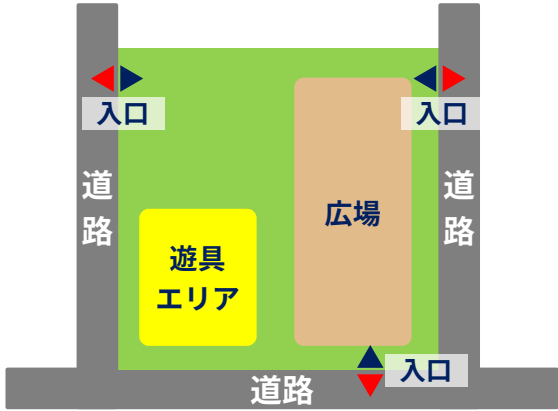
とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. 公園と接道する道路との関係による分類
2. 公園の周辺空間の調和にかかる課題
3. あるべき姿・ゾーニング
4. 河川と河岸沿道を軸とした市内景観の線的結合

1. 公園と接道する道路との関係による分類

- 市内の公園を接道する道路との関係によって分類すると、大きく3つに分けることができる考える。
- 2方向以上に接道している公園においては、別の道路からの流出入があることに起因し、次ページに挙げるような課題がある考える。

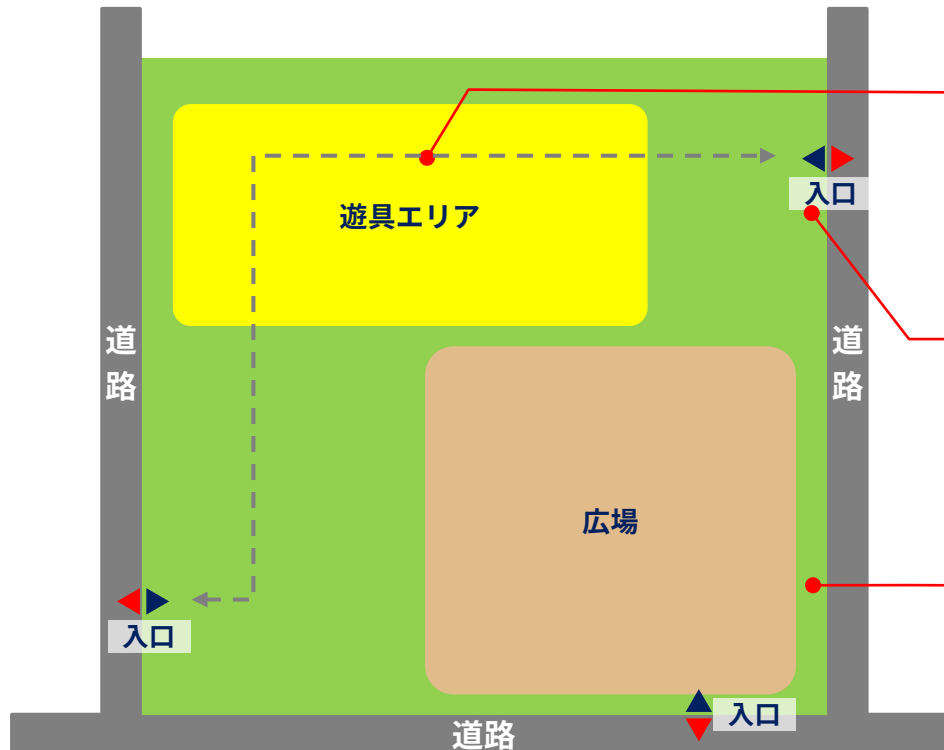
市内の公園の分類（接道状況に基づく）

		
袋小路型	双方向型	多方向型
✓ 単一方向のみに出入口が設置され、一本の道路からの流出入がある	✓ 2方向に出入口が設置され、別の道路からの流出入がある	✓ 3方向以上に出入口が設置され、それぞれ別の道路からの流出入がある
◆ (市内に例多数)	◆ わかば公園、麻田公園、夕日丘公園など	◆ 大曽公園、刀根山公園、熊野北公園など

2. 公園の周辺空間の調和にかかる課題

- 公園と周辺空間を連続的に見た場合に、内外の動線の整理やバリアフリー化等に関して、**周辺空間との調和に関する課題**に取り組まなければならないと考える。

公園と周辺空間との調和にかかる課題



① 園内通行の動線整理

2線以上の道路に面している公園において、その中の園路を自転車や歩行者が抜け道的に利用している場合がある。公園内で散策している、遊んでいる利用者との錯綜を防ぐ必要がある。

② 公園入口のバリアフリー化

公園の入口に設置されている車止めが狭く、双子用など大型のベビーカーや、子ども座席付き電動自転車など子ども連れの利用者が公園に入りづらい状態を解消する必要がある。

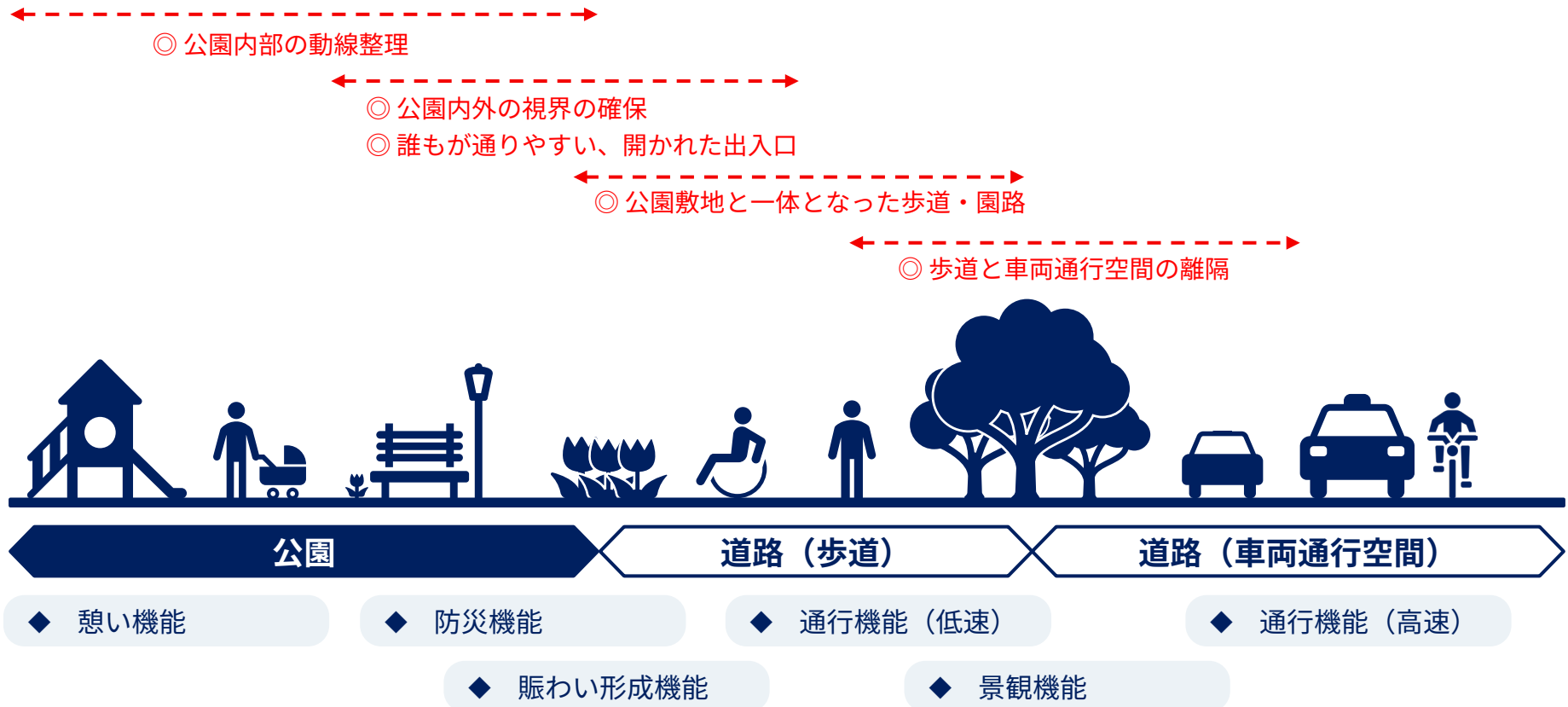
③ 公園外周の視界の確保

公園によっては外周に植栽が茂り、中の様子がわからないような状況になっている。防犯上あるいは景観上の観点から、公園と外の道路の間の視界を確保する必要がある。

3. あるべき姿・ゾーニング

- 公園と周辺道路の整備は一体的に検討されるべきである。
- 公園と道路それぞれの空間を有効に活用し、非連続的な分断された空間形成ではなく、**様々な利用ニーズが満たされる空間がグラデーションを持って連なる**よう、一体的に整備されることが望ましい。

公園と道路の一体的な整備・ゾーニングのイメージ

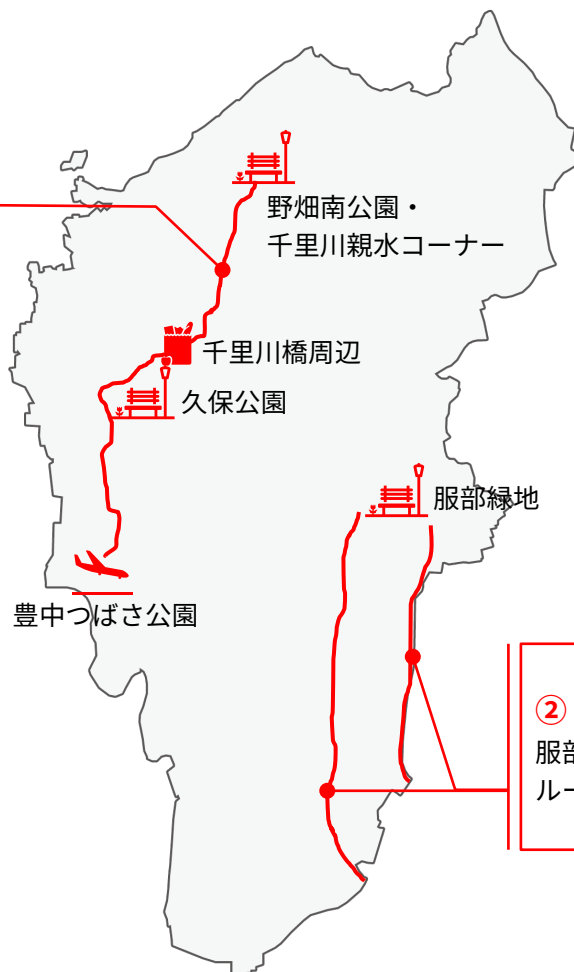


4. 河川と河岸沿道を軸とした市内景観の線的結合

- 市内を流れる川沿いには、公園や市街地など様々な景観・潜在的な観光資源が存在する。
- 特に千里川沿道には都市公園や市街地、南端には豊中つばさ公園が連なり、**河川とみどり、街並みが線的につながる景観をひとつながりのルートとしてPRすること**で、新たな豊中の魅力を打ち出すことができるのではないか。

① 千里川河岸

野畑南公園・千里川親水コーナーから千里川橋周辺の市街地、久保公園などを経由して豊中つばさ公園に至るルートを想定する。



② 天竺川・高川河岸

服部緑地を起点に、市域南部を通過し、神崎川へ至るルートを想定する。

難聴対策

とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. 公共施設での情報保証

1. 公共施設での情報保障

- 公共施設においては、様々な特性を持った市民の来訪を想定し、可能な限り多くの情報提供手段を用意しておくことが望ましい。
- 難聴・聞こえにくさを抱えている方に対しても、**ヒアリングループの設置や視覚情報としての情報提供**など、公共施設の改修・新設時には特に配慮を行う必要がある。

公共施設での情報保証に向けた取り組み

ヒアリングループ



※画像出典：株式会社ソナールHP
<https://www.sonar-loop.jp/marchandis/hs10c.html>
最終閲覧：令和7年6月16日

※画像出典：京都市HP
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000188574.html>
最終閲覧：令和7年6月16日

視覚情報としての提供



※画像出典：市川市HP
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/pla01/1111000143.html>
最終閲覧：令和7年6月16日

APPENDIX

【参考文献等】

- ✓ 株式会社コントロールテクノロジー 地方自治体のインフルエンザ予防接種における公費負担の状況
<https://digital.reserva.be/research-the-vaccine-influenza-vaccination-municipality-capital-area/>
- ✓ 国土交通省 公園とみどり
<https://www.mlit.go.jp/toshi/park/index.html>
- ✓ 都市計画とまちづくりがわかる本（彰国社）
- ✓ 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン
<https://www.mlit.go.jp/toshi/park/content/001473665.pdf>
- ✓ 株式会社ソナール 小型ヒアリングループシステム
<https://www.sonar-loop.jp/marchandis/hs10c.html>